

報道関係者 各位

令和3年11月10日

【照会先】

鹿児島労働局職業安定部 訓練室

室長 内野 和久(内線120)

係長 川越 大輔(内線121)

電話 099-219-8711

「就職氷河期世代活躍支援かごしまプラットフォーム」

第4回会議を開催します

～就職氷河期世代の活躍支援を推進します～

鹿児島労働局（局長 三輪 宗文）と鹿児島県では、就職氷河期世代の方の正社員化の実現等に向けた取組を官民一体となって推進するため、経済団体、労働団体、支援機関、行政で構成する「就職氷河期世代活躍支援かごしまプラットフォーム」を令和2年7月に設置し取組を推進していますが、この度、第4回会議を下記のとおり開催しますのでお知らせいたします。

【会議の概要】

- 1 開催日時 令和3年11月16日（火）13:30～15:00
- 2 会場 かごしま県民交流センター 大研修室第3
（鹿児島市山下町 14-50）
- 3 議事次第
 - （1）事業実施計画の進捗状況について
 - （2）取組事例の紹介について
 - （3）意見交換等

【添付資料】

- 1 かごしま就職氷河期世代活躍支援プラン（概要）
- 2 構成員名簿
- 3 会議開催実績

【当日の取材について】

本会議は、報道関係者に対して公開で行います。

事前連絡がない場合でも取材は可能ですが、資料用意の関係上、可能な限り事前連絡をお願いします。（連絡先：099-219-8711 担当：川越）

かごしま就職氷河期世代活躍支援プラン 【概要】

計画期間：令和2年7月22日～令和5年3月31日

I 趣旨

- バブル崩壊後の雇用環境が厳しい時期（概ね平成5年から平成16年）に学校卒業期を迎えた、いわゆる「就職氷河期世代」においては、卒業時、不安定な就労や無業に移行したことなどが端緒となり、今なお、不安定就労等を余儀なくされている者も少なくない状況にある。
- そのため、かごしま就職氷河期世代活躍支援プラットフォームでは「かごしま支援プラン」を策定し、就職氷河期世代の方々の活躍の機会が広がるよう、県内の気運を醸成し、各界が一体となって効果的かつ継続的な取組を推進していくこととする。

①不安定な就労状態にある方

II 目標

- 正規雇用者数 2,700人以上（3年間）

III KPI（いずれも3年間）

- ①ハローワーク紹介による正社員就職件数 5,500件
- ②キャリアアップ助成金活用による正社員転換件数 2,500件

IV 主な取組等

- ハローワーク鹿児島、国分「35歳からのステップアップ窓口（就職氷河期世代専門窓口）」での重点的な支援
- 安定就労に有効な職業能力等の習得を目指す公的職業訓練を実施
- 就職氷河期世代を対象とした求人の開拓
- マッチングイベントの開催

②長期にわたり無業の状態にある方

II 目標

- 就業を希望しながら、様々な事情により長期無業の状態にある方について、本人に合った形の支援が必要であることから、地域若者サポートステーション（サポステ）を中心に関係機関と連携した職業的自立につなげることを目指す

III KPI（いずれも3年間）

- ①サポステにより実施した相談件数 2,000件
- ②サポステの支援により進路決定（就労・訓練等）につながった件数 100件

IV 主な取組等

- サポステ事業の支援対象年齢を49歳までに拡大
- サポステ事業による自立相談支援機関や福祉機関等への出張相談の実施
- 支援対象者に対するイベント（セミナー、職場見学・体験等）の開催

③社会参加に向けた支援を必要とする方

II 目標

- 当事者やその家族の希望に応じ、市町村における居場所の整備、その他対象者の状態に合わせた支援を行うための多様な取組を推進し、社会との太いつながりが生まれることを目指す

III KPI

市町村におけるひきこもり相談窓口の設置
全43市町村

IV 主な取組等

- 自立相談支援機関のアウトリーチ支援員による、ひきこもり家庭に対する訪問支援体制を強化
- ひきこもり状態にある方やその家族が、より身近な市町村において容易に相談できる環境を整備するために、市町村の相談窓口を明確化し、広報等により住民への周知を図る

就職氷河期世代活躍支援かごしまプラットフォーム構成委員

| 区 分 | 構 成 員 (機 関 ・ 団 体 名) |
|--------|------------------------------|
| 経済団体 | 鹿児島県経営者協会 |
| | 鹿児島県中小企業団体中央会 |
| | 鹿児島県商工会議所連合会 |
| | 鹿児島県商工会連合会 |
| 労働団体 | 日本労働組合総連合会 鹿児島県連合会 |
| 支援機関 | 独立行政法人 高齢・障害・求職者雇用支援機構 鹿児島支部 |
| | 鹿児島県精神保健福祉センター |
| | 社会福祉法人 鹿児島県社会福祉協議会 |
| | かごしま若者サポートステーション |
| | 鹿児島県青少年育成県民会議 |
| 行 政 | 九州経済産業局地域経済部 |
| | 鹿児島労働局 |
| | 鹿児島県商工労働水産部 |
| | 鹿児島県くらし保健福祉部 |
| オブザーバー | 鹿児島県市長会 |
| | 鹿児島県町村会 |

「就職氷河期活躍支援かごしまプラットフォーム」会議開催実績

| | 1 開催日 | 2 場所 | 3 議題 |
|-----|------------|----------------|---|
| 第1回 | 令和2年7月16日 | 書面開催 | <ul style="list-style-type: none"> (1) 就職氷河期世代活躍支援かごしまプラットフォーム設置要領について (2) プラットフォームの考え方について (3) 就職氷河期世代活躍支援プログラムについて |
| 第2回 | 令和2年11月11日 | 鹿児島合同庁舎 会議室 | <ul style="list-style-type: none"> (1) 就職氷河期世代活躍支援かごしまプラットフォーム設置要領の改定について (2) かごしま就職氷河期世代活躍支援プランの策定について |
| 第3回 | 令和3年6月15日 | 書面開催 | <ul style="list-style-type: none"> (1) 令和2年度の事業実施計画の進捗状況について (2) 令和3年度の主な取組について (3) 鹿児島市の雇用・就業に関するアンケート調査結果について |